

No.6 図面の読み方Ⅲ

(検図方法と検図演習等)

設計者の意図が分れば、良い製品が安くつくれる。

1. 設計者の意図が分れば、設計者の期待どおりの製品が出来る。

- 1)設計者の意図に沿った素材の選び方は。
- 2)設計者の意図に沿った素材の加工法は。
- 3)設計者の意図するところがどこにあるのか、読み解く。

2. 設計者の意図が分れば、無駄な費用が省ける。

- 1)設計者の意図するところで、欠かせないところは。
- 2)設計者の意図は読み取れるが、過剰なところはないか。
- 3)設計者にも歓迎されるコストダウンの方法を考える。

3. 設計者の意図が分れば、設計者のための提案が出来る。

- 1)設計者の意図することで、抜けているところはないか。
- 2)自社の保有設備、費用対効果等を考えて、他社の協力が必要なところは。
- 3)設計者に提案することで、設計者の信用を勝ち取る。

4. 理解度テスト、アンケート

講師プロフィール



高橋 昌一 (たかはし しょういち) 技術士(機械部門)

高橋技術士事務所代表

九州大学大学院機械工学研究科修了

船用減速装置、建設機械用トランスミッション、蒸気タービン、船用ガスタービン、潜水艦用などディーゼル機関、潜水艦用スターリングエンジンの開発、設計などに従事。



孝治 正和 (こうじ まさかず) 技術士(機械部門)

孝治技術士事務所 代表/日本技術士会/大阪振興協会会員/機械設計技術者1級/セーフティサブアセッサ

兵庫県立姫路工業大学工学部機械工学科卒。1996年より約20年間 FA 装置の設計、開発に従事。2018年、独立。孝治技術士事務所開業。設計だけでなく機械加工、電気制御に関する知見を有す。